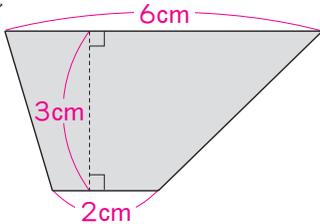


2 必要な長さをはかり、面積を求めましょう。

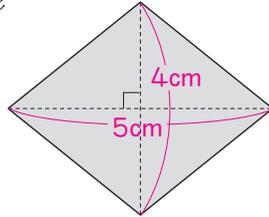
① 台形



式 上底 6cm, 下底 2cm, 高さ 3cm  
 $(6+2) \times 3 \div 2 = 12$

答え 12cm<sup>2</sup>

② ひし形



式 対角線は 4cm と 5cm  
 $4 \times 5 \div 2 = 10$

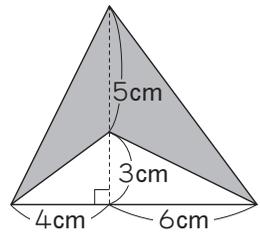
答え 10cm<sup>2</sup>

3 色のついた部分の面積を求めましょう。☺いろいろくふうして求められるよ。

(1) 大きい三角形から小さい三角形(色のついていない部分)の面積をひいて求めましょう。

式  $(4+6) \times (5+3) \div 2 = 40$   
 $(4+6) \times 3 \div 2 = 15$   
 $40 - 15 = 25$

答え 25cm<sup>2</sup>



★できたらずこい!!

(2) (1)とは別の方法で求めましょう。

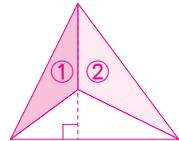
式 ①②の2つの三角形に分けて考えると、

①  $5 \times 4 \div 2 = 10$

②  $5 \times 6 \div 2 = 15$

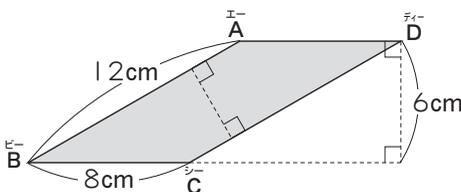
2つの三角形を合わせると、 $10 + 15 = 25$

答え 25cm<sup>2</sup>



チャレンジしよう

★ 図のような平行四辺形で、辺ABを底辺としたときの高さは何cmになりますか。



☺まず、平行四辺形の面積を求めてから考えてみよう。

式や考え方 BCを底辺とすると、  
 高さは6cmなので  
 $8 \times 6 = 48$   
 高さ = 面積 ÷ 底辺より、  
 $48 \div 12 = 4$

答え 4cm